

バスの乗り方教室概要

1 目的

「三郷市地域公共交通網形成計画（平成 30 年 3 月）」で掲げた実施事業の 1 つである「モビリティ・マネジメント」として、三郷市内小学校を対象に、バスの乗降方法、乗車マナーやルール、交通安全（死角など）などの体験型学習として、「バスの乗り方教室」を開催し、公共交通の利用啓発や潜在需要の掘り起こすことを目的とする。

2 参加対象者・開催日（予定）

- 新和小学校・4年生（158名、4クラス） 平成30年10月11日（木）
雨天の場合は10月12日（金）に延期
- 幸房小学校・6年生（54名、2クラス） 平成30年10月15日（月）
雨天の場合は10月18日（木）に延期

3 開催内容

※1時限（45分）に1クラスずつで行う

1) 開会（挨拶、出席者紹介）（10分）

2) バス乗車体験（30分）

①死角の説明（10分） ※東武バスから説明

- ・カラーコーンと紐を使い、バスの前後、左右の死角が見える化し、バスから降りる際や停車中の危険について理解を深めてもらう。

②乗降方法、マナー、運賃表、支払方法の説明（15分） ※東武バスから説明

- ・1クラス約40人を2～4グループに班分けを行い、予め各グループの乗降場所を指定しておく。
- ・乗り方等の説明を記載した資料を配布する。
- ・整理券の取り方を説明し、全員バスに乗り込んでもらう。
- ・東武バス乗務員から、バスの中でのマナー、運賃表示器の見方、両替機の使い方、支払方法の説明を行う。
- ・指定したバス停に到着した想定で各グループが降車する。

③車椅子の乗降方法の説明（5分） ※東武バス乗務員と市役所職員で実演

- ・ノンステップバスを使用し、高齢者や障害者でも乗降が出来ることを理解してもらう。

3) 閉会（質疑、感想）（5分）